

悔いなき青春をかけた感動作 ここに誕生！

権力に抗して
声をあげた乙女がいた――

わが青春つきるとも

—伊藤千代子の生涯—

Me too

井上百合子

窪塚俊介

石丸謙二郎 津嘉山正種

塚瀬香名子 角田萌果 印南唯 宜野座万鈴
常銀祥恵 田上唯 平田舞 和内璃乃 市橋恵
嵐 圭史

ナレーション：長谷川稀世

竹下景子

金田明夫



企画・プロデューサー：桂 壮三郎 原作：藤田尚登 増補新版「時代の証言者 伊藤千代子」(学習の友社・刊)
ラインプロデューサー：山地昇 脚本：宮食秀夫 桂 壮三郎 撮影監督：田宮健彦 照明：守利健一 録音：山口勉 美術監督：安藤篤 音楽監督：山谷知明
編集：小林山加子(csw) キーフランク：石井美保子 井本山喜子 記録：増田実子 衣裳：兼倉三佳(おかお記技芸) メイク：オオクボエミコ
助監督：森山茂雄 制作担当：鈴木智 アシスタントプロデューサー：星孝行 平沢清一
制作協力：アロエ羅夢 製作：映画「伊藤千代子の生涯」コーポビジュアル企画

戦争と無権利の時代、 反戦と主権在民を掲げ闘いに斃れた 若き女性の真実の物語

日本は1925年代(昭和初期)、絶対的天皇専制軍事ファシズムのもと国民は天皇の臣民(天皇の家来)とされ、貧困と無権利の状態に置かれていました。

支配体制を強める絶対的天皇専制政治は中国への侵略を本格化し、1925年に治安維持法を成立させ、共産主義者、社会主義者、労働組合・農民組合、知識文化人などを思想犯罪者として逮捕し拷問を加え弾圧したのです。

多くの若き社会活動家が治安維持法で命をおとしました。伊藤千代子もそうした活動家のひとりでした。

この映画は伊藤千代子をはじめ、この厳しい時代に社会変革への志をもち、必死に生きた人々の真実の物語です。

本映画は映画的リアリズムを追求し、製作者達は高質な気持ちで作品に耳時し撮影されました。

伊藤千代子役にはオーディションで選ばれ本作品で映画デビューする新人・井上百合子。

その他主要なキャストには、窪塚俊介が複雑な革命家、浅野晃を見事に演じているほか、土屋文明に金田明夫、そして石丸謙二郎が冷徹な特高を演じています。

また、東京女子大の学長、安井てつ役で竹下景子が出演。その他、若手新人女優が多数出演。

監督には、映画「校庭に東風吹いて」等製作した社会派監督桂壮三郎がメガホンをとっています。

小林多喜二と伊藤千代子 ～時代が結んだ青春～

1928(昭和3)年、日本で初めて25歳以上の男性のみの普通選挙が行われました。このとき伊藤千代子は、北海道から出馬する労働党の候補者・山本郷蔵の選挙資金を用立てるなど活動に参加しました。

一方、小樽では小林多喜二らが「われらの山魁」を迎え、たたかいの火ぶたが切られました。選挙応援の機会が巡ってきた多喜二は羊蹄山の麓へと吹雪について突き進み「俺たちの運動は何代がかりだなあ」と…。(小林多喜二「東国和安行」より)

同時代に、小林多喜二と伊藤千代子は目に見えない糸で結ばれながら、社会変革への息吹を胸一杯に吸うのでした。

二人が、もし特高警察の弾圧で生を絶たれなければ、どんなに素晴らしい人生を切り拓いていったことだろう。



小林多喜二
(1903～1933年)



伊藤千代子
(1905～1928年)

『婦人論』読んで、 ジェンダー平等へのめざめ

「女が勉強して何にならずか」という風潮の中で、向学心に燃えた千代子は、諏訪高等女学校で土屋文明から薫陶を受け、仙台・尚絅女学校では自由・平等の新しい社会思潮にふれ、そして臨んだ東京女子大でペーベルの『婦人論』に出会い、「これだ」と感動した千代子は、郷里の友に書き送る。

「女の人が覚める時、男子の催眠術から、
そして自己の自己に対する
催眠術から覚める時、
どんなにすばらしい世の中が
展かれて来るでしょう」

(1925年12月発行の季風から)



賛同団体

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟 日本国興教協会 日本婦人団体連合会 婦人民主クラブ 新日本歌人協会
全日本年金者組合 全日本年金者組合東京都本部 全日本民主医療機関連合会 宇治・長野・大塚・東京各山宣会



前売券 発売中! 前売券 1200 円、当日券 1500 円、学生 700 円

札幌市内の上映会場で使用できます 2022 年 12 月まで有効

5 月 28 日 (土) 札幌市教育文化会館小ホール (中央区北1 西 13)

上映時間 ①10:00～12:30 ②14:00～16:30 ③18:00～20:30

開場 30 分前 上映前に出演俳優の舞台挨拶予定

6 月 4 日 (土) ちえりあホール (西区宮の沢1 の1) ①14:30 ②18:00

主催: 上映運動札幌実行委員会 後援: 札幌市、北海道新聞社

チラシ持参の方は 当日料金
1500 円より 200 円割引ます

* 今後の上映日程の問合せ
・090-9755-3950
・または各区の上映実行委員会

映画「伊藤千代子の生涯」の前売り券、ご購入のお願い

2022年4月13日

札幌東区伊藤千代子の会実行委員会

2019年から製作開始された、映画「わが青春つきるともー伊藤千代子の生涯ー」がコロナ禍の大変な中、今年の3月に完成し、4月2日東京での試写会を皮切りに全国上映が行われています。

東区では、お陰様で3月末で261,000円の募金が寄せられ、中央に上映債権2口上納し、東区でも映画上映が出来ることになりました。

さらに札幌市と北海道新聞社の後援が得られました！

チケットは

- (1) 2022年12月まで有効で、札幌市内のどの会場でも鑑賞できます。
前売券：大人1200円、高校生・大学生：700円、 当日券：1500円

メイン会場は

(2) 札幌市実行委員会主催

5月28日(土) 札幌市教育文化会館小ホール(中央区北1西13)

上映時間 ①10:00~12:30 ②14:00~16:30 ③18:00~20:30 開場30分前

各上映前に出演俳優・角田萌果さん=塩沢富美子(野呂栄太郎夫人)役=舞台挨拶

(3) 東区実行委員会主催

9月上旬の土曜日か日曜日・・・3回上映予定・・・東区民センター
大ホールか視聴覚室

⇒2か月前の予約ですので決まり次第お知らせします。

チケットは無くさず、当日必ず持参してください。

(4) 他の会場・・・現在わかっている分

*中央区主催 4月16日(土) 教育文化会館4階講堂

上映時間 ①10:00~12:30 ②14:00~16:30 ③18:00~20:30

*西区・手稲区主催 6月4日(土) ちえりあホール(西区宮の沢1条1丁目)

上映時間 ①14:30~17:00 ②18:00~20:30

*南区主催 7月23日(土) 南区民センター

上映時間 ①10:00~12:30 ②14:00~16:30

*豊平区、清田区主催 8月か9月に予定

(5) 前売り券普及のお願い

札幌市は各区で頑張り、募金の目標を達成させていますが、全国的には厳しく、目標8,000万円に対して5,000万円です。戦前の暗黒時代に戦争反対、主権在民を願った千代子の生涯の映画をより多くの人に見て頂き、今のロシアの暴挙、日本の軍事化に反対する力になって欲しく、周りの方に前売り券を広めてください。よろしくお祈りします。